

## (15) プレイメントプラザ

## ① 設置の趣旨（目的）及び組織

## ア 組織設置の趣旨（目的）

プレイメントプラザは、学生の就職指導・支援に係る企画及び実施並びに卒業・修了生への就職情報の提供その他就職支援に資することを目的とし、平成27年4月1日に設置された。

業務内容は、次のとおりである。

- i) 学生の就職指導・支援に係る企画及び実施に関する事項
- ii) 就職情報等の収集・分析・提供に関する事項
- iii) 卒業生・修了生への就職情報の提供に関する事項
- iv) その他その他就職支援に関する事項

## イ 組織の構成及び構成員等

プレイメントプラザは、室長、次長及び室員で組織され、室長は学長が指名した副学長、室員は学生支援課所属の事務系職員及びキャリアコーディネーターで構成されている。次長については、室長が室員のうちから学生支援課副課長を指名した。

## ② 運営・活動の状況

## ア 委員会等の開催状況

就職委員会（プレイメントプラザ室長が委員長を兼ねる。）を4回開催した。

## イ 審議された主な事項

「就職委員会」の項参照。

## ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

就職ガイダンス、教員採用選考試験対策講座（入門編、基礎編、実力養成編、大学院教員養成強化研修、直前講座、直前実技指導・模擬面接）、学内模擬試験等の就職支援プログラムを計画的に実施した。

学生の教員就職に向けた意識を高め、採用試験準備の早期の取組を促すとともに、プレイメントプラザ及び就職支援プログラムの利用促進を図るため、次のような取組を新たに実施した。

- i) 6～8月は学生からの相談希望が増加するため、キャリアコーディネーターの相談指導時間を1時間延長し対応した。
- ii) 教員採用試験対策講座の充実として、大学院学生を対象とした就職支援ガイダンス、並びに学生の職業選択等の自己理解を支援する「SPIを活用した自己理解セミナー」及び新聞を活用した効率的な情報収集についての「新聞の読み方セミナー」を新規に開催した。
- iii) 在学生及び卒業（修了）生が、学内外からインターネット経由で利用できる教員採用試験学習支援システムのコンテンツ充実として、平成29年度は、新たに教職DVD講座「直前対策シリーズ」を配信したほか、全国の平成29年度実任教員採用試験実施要項並びに本学に依頼のあった大学推薦特別選考の情報を掲載した。
- iv) 学生の就職試験の受験・内定状況調査において、大学院1年次学生の教員採用試験の受験状況を把握するため、調査方法を紙媒体から電子データに変更した。

## ③ 優れた点及び今後の検討課題等

教員採用試験対策講座等の就職支援プログラム、キャリアコーディネーターによる相談・指導、プレイ

スメントプラザ及び教員採用試験学習支援システムにおける就職情報の提供など、教員就職を中心とする就職支援の各種取組は大きな成果をあげている。

文部科学省が平成30年2月7日に発表した「国立の教員養成大学・学部（教員養成課程）の平成29年3月卒業者の就職状況」において、本学学部卒業者の教員就職率（大学院等への進学者及び保育士への就職者を除く。）は80.3%で、全国44大学・学部中、第4位であった。5年連続で5位以内を維持する結果となった。

平成28年度からの第3期中期計画においては、学部卒業生及び大学院修了生の教員就職率について、目標数値が設定されている。この目標を達成するため、学生の教員就職への意識を高め、プレイスメントプラザの利用や各種就職支援プログラムへの参加の促進が図られるよう、学内の他の組織や教員との連携をさらに推進する必要がある。